

若手鉄道運転手にインタビュー

四国の鉄軌道事業者で運転手として働く 30 代男性に職場での雰囲気やお話を聞きました。



中途採用での募集もあり 地元で安定した仕事ができる

どうして乗務員を希望したのですか

列車の運転士に興味があったこともありますが、乗務員になると転勤がないことにメリットを感じて乗務員を希望しました。前職は転勤のある営業職でしたが、地元で安定した企業で働きたいと考え、中途採用に応募しました。

動力車操縦者運転免許試験について

車掌業務を経験し、社内選考に合格して試験を受けることになりました。試験は運輸局で実施される学科試験と適性試験に合格したあと、自社の路線で実施される技能試験合に格しました。学科試験は覚えることが多く、技能試験は列車の操縦になれるまでは大変でしたが、真面目に取り組めば試験に合格できると思います。



いろんなところを運転できます♪

乗務員のいいところはなんですか

安全・正確に列車を運行するという、大きな責任のある仕事ですが使命感を持って乗務しています。また、乗務員は接客業務も行っているため、人と人とのつながりを大事にし、いろいろな方と知り合うことができる事もいいところだと思います。

最後に運転手になろうか迷っている人に一言

乗務員の募集は、新卒時の募集だけでなく、中途採用での募集も実施されています。過去に運転士になりたかった方も、チャレンジすることができます。

また、運転業務については、男女差がなく女性も活躍できる業務だと思いますので、興味がある方は是非チャレンジしてください。